

尾張旭市の行政改革

～平成 28 年度における事務の改善・見直し事例～

平成 28 年度は、以下の改善・見直しを行いました。

■ 市ホームページ・職員用ネットワーク活用による情報共有（7 件）

市のホームページや職員用のネットワークを活用して、市と市民の皆様で、
或いは各課室単位で所有していた情報を共有し合いました。このことにより、
事務の簡素化や情報の有効活用が図られました。

一例) 市主催の主な行事をホームページに一覧で掲載。

⇒市民の方が地域行事の日程調整に活用できるようになりました。

<画面イメージ>

尾張旭市

サイト内検索 Google™ カスタム検索

English モバイルサイト お問い合わせ
サイトマップ 文字サイズ・色合い変更

ホーム 市の紹介 暮らしのガイド 地図検索 市政情報 よくある質問

ホーム > 市の紹介 > 市の概要 > 年間の主な行事・催し > 行事予定一覧

更新日：2017年1月17日

年間の主な行事・催し

- 行事予定一覧

行事予定一覧

平成28年度行事予定

平成29年1月現在

日にち	時間	場所	行事名
1月28日（土曜日）	13時30分～	文化会館 あさひのホール	尾張旭市青少年健全育成推進大会
1月29日（日曜日）	9時40分～	森林公園植物園	尾張旭市民ジョギング大会
3月3日（金曜日）	午前	市内各中学校	中学校卒業式
3月16日（木曜日）	午前	市内各小学校	小学校卒業式

- 主な行事を掲載しております。
- 変更が生じる場合がありますのでご了承ください。

■ 注意の視覚化（1 件）

誰でもすぐに注意が促されるように貼り紙等で注意事項の視覚化を行いました。

■ 新たな機会の創出（3件）

新しい試みを始めることで、より多くの方に市政情報を発信することができました。

一例) 保養センター尾張あさひ苑の現地スタッフによるおたよりをホームページに掲載。

⇒写真と現地スタッフのコメントで、現地の情報をより多く市民の方にお知らせすることができるようになりました。

<画面イメージ>

サイト内検索

English モバイルサイト お問い合わせ
サイトマップ 文字サイズ・色合い変更

ホーム	市の紹介	暮らしのガイド	地図検索	市政情報	よくある質問
-----	------	---------	------	------	--------

ホーム > [暮らしのガイド](#) > [産業・観光](#) > [観光](#) > 保養センター尾張あさひ苑

観光

- 尾張旭市の観光情報
- 尾張旭市特産品
- 史跡・名所・文化財
- 保養センター尾張あさひ苑

更新日：2017年1月21日

保養センター尾張あさひ苑



尾張あさひ苑からの季節のおたより

おたより

尾張あさひ苑現地スタッフからのおたよりです。

2017年1月16日

	<p>名古屋市内で積雪のあった翌日の、1月16日（月曜日）の治部坂高原スキー場の様子です。</p> <p>このところの冷え込みで雪質がとても良くなっています。16日の天気は、小雪が舞いながらも晴れており、最高のコンディションとなりました。平日でしたが多くのスキーヤー、スノーボーダーがパウダースノーを満喫していました。</p> <p>1月と2月は最高のスキーシーズンです。尾張あさひ苑にお泊りの方に、リフト券の割引がありますので、お問い合わせください。</p> <p>さらに特典として、お泊りの方はレジャー後の温泉入浴が無料ですので、スキーからのお帰りの際には是非お立ち寄りください。</p>
	<p>スキー場への道路の様子です。</p> <p>尾張あさひ苑から治部坂高原スキー場までは、国道153号線利用で15km、自家用車で20分ほどで行くことができます。</p> <p>駐車場には雪がありましたが、16日には昼神温泉郷内の道路も含め、国道は丁寧に除雪され、この日もスキー場への路面に雪はありませんでした。</p> <p>ただ、道路状況は日によって変わりますので、冬用タイヤまたはタイヤチェーンのご用意をお願い致します。</p>

■ 庁内照会による職員意識付け（２件）

全庁的な課題や特定の課題に対して、職員全員にアンケートを行ったりすることで、課題の共有や課題に対して職員一人ひとりが考えるきっかけを持つことができました。

■ 事務量削減（４件）

回数を減らしたり、備品を小型化したりすることで、準備等に係る時間の削減や事務の効率化を図りました。

■ 情報の共有化（２件）

業務に係る一覧を執務室内に貼り、複数の課で１つの情報を見られることができるようにしました。

■ 場所の集約化（１件）

場所を集約し、更なるスペースを確保しました。

■ 情報の電子化（３件）

紙媒体でのみ所有していた情報を電子化し、検索性や効率性を高めました。

■ 事務の集約化（１件）

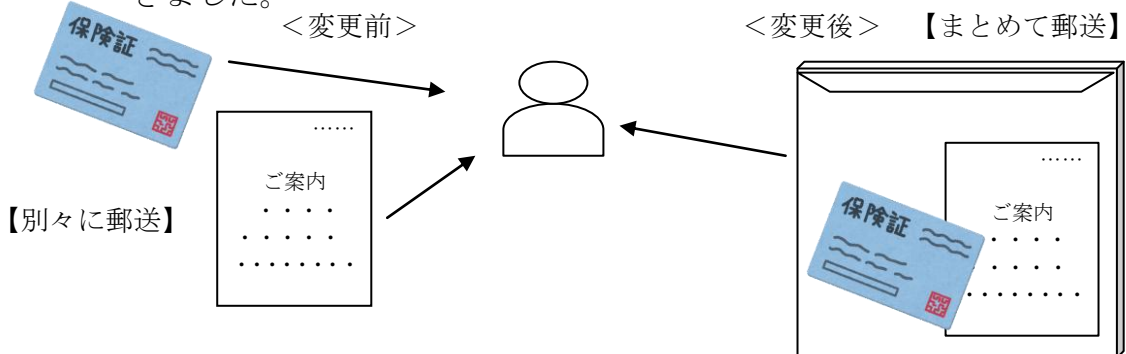
縦割りによって分かれていた類似事業を一本化し、市民に分かりやすくしました。

■ 費用削減（８件）

契約を見直したり、業者に頼まず自前で用意したりすることで、費用削減につなげました。

一例) 別々に郵送していた後期高齢者用保険証と保険料の口座振替案内を、まとめて郵送することに変更。

⇒対象者に保険料の理解を促すことができ、郵便料も削減することができました。



■ **事務量の平準化（１件）**

契約の始期を、繁忙期となる年度末年度初めからずらすことで、職員の負担を減らし、時間外勤務手当を減額することが見込めるようにしました。

■ **申請書等の見直し（４件）**

市民の方に出していただく書類を簡素化したり、各学校でばらばらだった書類を統一したりするなどしました。

■ **歳入の確保（１件）**

放置自転車を資源として売却し、収入を得ました。

■ **事務のシステム化（１件）**

事務のシステム化を図り、対象者の抽出や印刷を自動で行えるようにしたことで、当該事務に必要な時間を短くすることができました。

■ **市民の負担軽減（３件）**

申請書を庁内で統一のものとしたり、会議開催数を減らしたりすることで、市民の方の負担を減らすことができました。

■ **執務室整理（１件）**

状況によって物に占有されていた執務室を整理し、いつでも開かれた空間としました。

今後も、事務や支出等を見直し、よりよい事務に取り組みます。